

「出産育児一時金等の代理申請・受取請求に係る記録条件仕様について」（平成 21 年 8 月 24 日保保発 0824 第 1～3 号、保国発 0824 第 1～3 号）別添  
 「出産育児一時金等の代理申請・受取請求に係る記録条件仕様」

新 旧 対 照 表

改 正 後	現 行
出産育児一時金等の代理申請・受取請求に係る記録条件仕様 (医療機関等一支払機関)	出産育児一時金等の代理申請・受取請求に係る記録条件仕様 ( <u>支払早期化対応分</u> ) (医療機関等一支払機関)
2. 1 交換情報の仕様 (4) レコードフォーマット (MO・CD-R・FD 共通) 項番 2 「提出先番号」 内容「1 (支払基金・ <u>支払基金 2 5 日請求分</u> )、2 (国保連合 会)、3 (国保連合会 2 5 日請求分) を設定する。」	2. 1 交換情報の仕様 (4) レコードフォーマット (MO・CD-R・FD 共通) 項番 2 「提出先番号」 内容「1 (支払基金)、2 (国保連合会)、3 (国保連合会 2 5 日 請求分) を設定する。」

改 正 後	現 行												
出産育児一時金等の代理申請・受取請求に係る記録条件仕様 (保険者一支払機関)	出産育児一時金等の代理申請・受取請求に係る記録条件仕様 ( <u>支払早期化対応分</u> ) (保険者一支払機関)												
2. 1 交換情報の使用 (4) レコードフォーマット 項番 2 「請求元番号」  内容 <table border="1" data-bbox="241 1093 1041 1342"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>支払基金</th> <th>国保連</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>異常分娩請求分</td> <td>二</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>正常分娩 1 0 日請求分</td> <td>1 0 日請求分</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>正常分娩 2 5 日請求分</td> <td>2 5 日請求分</td> </tr> </tbody> </table>	番号	支払基金	国保連	1	異常分娩請求分	二	2	正常分娩 1 0 日請求分	1 0 日請求分	3	正常分娩 2 5 日請求分	2 5 日請求分	2. 1 交換情報の使用 (4) レコードフォーマット 項番 2 「請求元番号」 内容「1 (支払基金)、2 (国保連合会)、3 (国保連合会 2 5 日 請求分) を設定する。」
番号	支払基金	国保連											
1	異常分娩請求分	二											
2	正常分娩 1 0 日請求分	1 0 日請求分											
3	正常分娩 2 5 日請求分	2 5 日請求分											

項番7「請求年月」

内容「年号区分コードを含め、数字“GYMM”の形式により設定する（医療機関等が支払機関に請求書の提出をした年月を記載する。）」

2. 2. 2 出産育児一時金等請求書情報

項番2「請求年月」

備考「医療機関等が支払機関に請求書の提出をした年月を記載する。」

項番7「請求年月」

内容「年号区分コードを含め、数字“GYMM”の形式により設定する（医療機関等が支払機関に請求書の提出をした年月を記載する。）

※ 支払機関から保険者への請求年月を設定する。ただし、以下2.2データレコードの「請求年月」については、支払基金は、「出産年月」を記録する。国保連合会は、医療機関等から医療機関等が支払機関に請求書の提出をした年月を記録する。」

2. 2. 2 出産育児一時金等請求書情報

項番2「請求年月」

備考「※支払基金 「出産年月」を記録する。※国保連合会 医療機関等が支払機関に請求書の提出をした年月を記載する。」